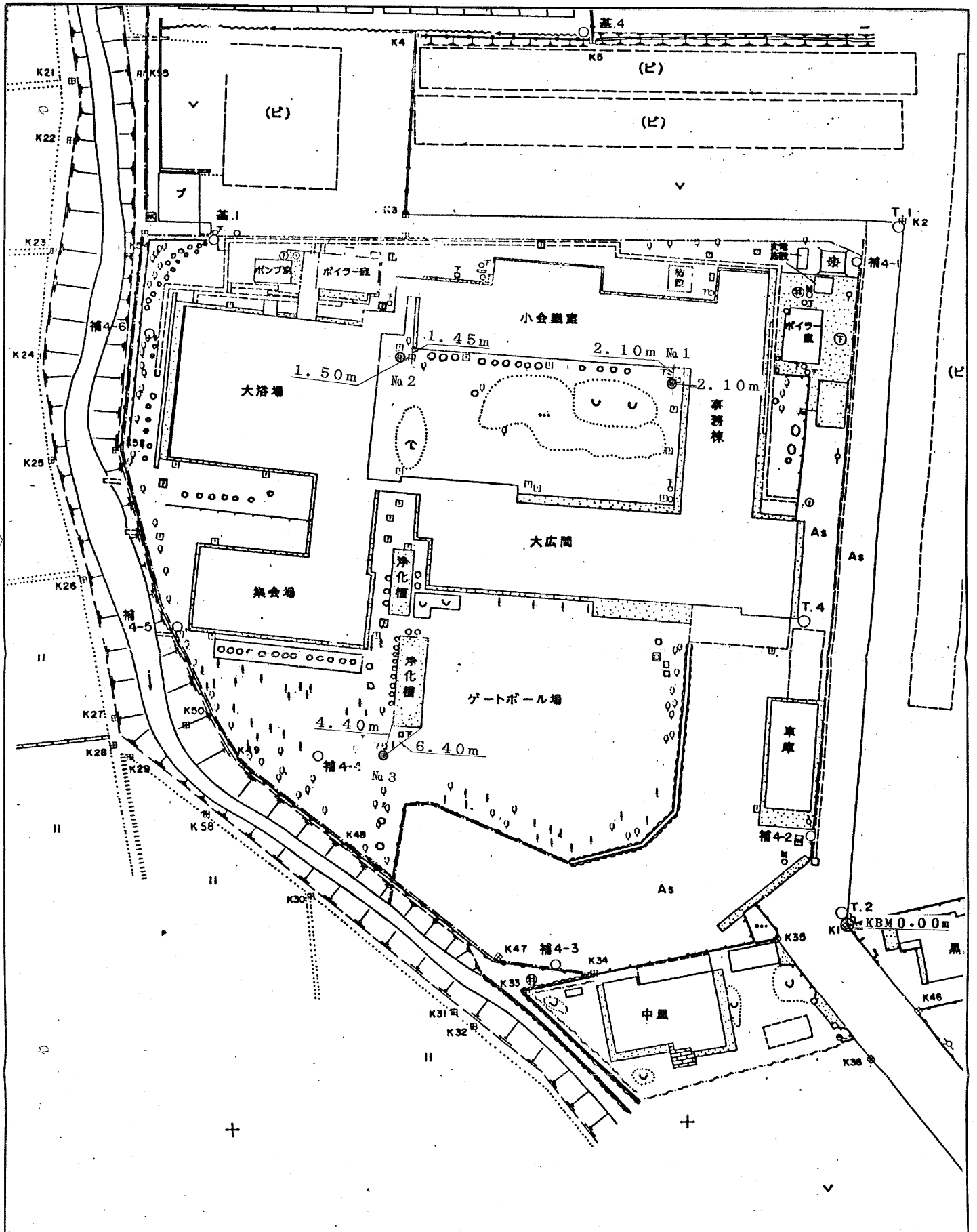
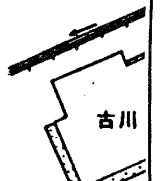


附近見取図



地質調査位置図  
 ● ボーリング地点



土質柱状図

調査名 ことぶき会館改築工事設計委託地質調査 調査年月日 平成 5年 2月15日  
 調査位置 栃木県宇都宮市屋板558番地 ~ 平成 5年 3月16日  
 地点番号 NO.1 標高 KBM-0.02 m 機種 KR-100  
 総掘進長 10.43 m 孔内水位 GL -3.43 m 担当者名 \_\_\_\_\_

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	観察記録			標準貫入試験					採取試料・原位置試験								
				土質記号	土質名	色調	記事	深さ m	打撃回数 / 貫入量	10cmごとの 打撃回数			N 値	試料 番号	測定 番号	深さ m	方 法			
										10 cm	20 cm	30 cm								
	-0.57	0.55	0.55	表土	黒褐色	草の根混入。														
1	-1.67	1.65	1.10	砂質ローム	暗褐色	1.30mまでロームで以深砂質となる。砂質の所ある。有機物混入。1.50mより薄灰色。	1.15	11/30	2/9	4/11	5									
2				砂礫	暗褐色	含水小~中位。 主体φ2~30mm, 最大φ80mm内外の円, 垂円マトリックスは粗砂主体。 3.00m付近より含水多量。 4.50m付近若干の透水有り。 7.30m付近より暗茶褐色で若干粘土混る。 8.80m~9.00m付近砂分多い。 10.00m付近より粘土混り砂礫となる。	1.45	38/30	8	15	15									
3									2.45	32/30	11	11	10							
4									3.45	33/30	14	11	8							
5									4.45	50/23	24	21	5/3							
6									5.38	40/30	19	12	9							
7									6.20	6.50	44/30	9	15	20						
8									7.15	7.45	50/30	12	12	26						
9									8.15	8.45	47/30	16	16	15						
10									9.45	10.15	50/28	18	17	15/8						
	-10.45	10.43	8.78						10.43											

土質柱状図

調査名 ことぶき会館改築工事設計委託地質調査 調査年月日 平成 5年 2月15日  
 調査位置 栃木県宇都宮市屋板558番地 ~ 平成 5年 3月16日  
 地点番号 N0.2 標高 KBM-0.067 m 機種 KR-100  
 総掘進長 11.45 m 孔内水位 GL -3.36 m 担当者名 \_\_\_\_\_

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	観察記録			標準貫入試験				採取試料・原位置試験									
				土質記号	土質名	色調	記事	深さ m	打撃回数 / 貫入量	10cmごとの 打撃回数			N 値	試料 番号	測定 番号	深さ m	方 法			
										10 cm	20 cm	30 cm								
	-0.62	0.55	0.55	盛土	暗灰色	ローム主体で下部砂含む。														
1	-0.87	0.80	0.23	有機質ローム	黒褐色	旧葉干で粘性中位、草の根混入。	1.15	7 30	2	2	3									
	-1.27	1.20	0.40	ローム	茶褐色	含水中位、薄灰色の細砂米ケツト状に挟む。														
2		2.40	1.20	砂質ローム	黄褐色	含水中位、薄灰色の細砂混る。2.15m付近より微砂質となる。	1.45 2.15	10 30	2 8	3 11	5 11									
3		2.95	0.55	細砂	灰褐色	含水小位、粒徑均質な細砂。	2.45 3.15	50 30	14	19	17									
4				砂礫	褐灰色	含水小~中位。主体φ2~30mm、最大φ80~100mmの円、垂円礫で角礫混る。マトリックスは中~粗砂主体、下部若干粘土混る。4.00m付近より含水多くなる。5.00m付近角礫多い。5.70m付近透水有り。7.00~7.30m間砂分多い。	3.45	50 30	14	19	17									
			4.15				34 30	11	12	11										
			4.45				34 30	11	12	11										
			5.15				32 30	10	11	11										
			5.45				44 30	15	16	13										
			6.15				44 30	15	16	13										
			6.45				24 30	3	7	14										
			7.15	24 30	3	7	14													
			7.45	50 22	17	23	10 2													
			8.15	50 22	17	23	10 2													
			8.37	44 30	17	15	12													
			9.15	44 30	17	15	12													
			9.45	37 30	17	10	10													
10				粘土混じり砂礫	茶褐色	含水中~大。φ2~30mmの円、垂円礫主体に、最大φ80~100mm程度混入。マトリックスは細粒土混り中~粗砂。	10.15	37 30	17	10	10									
							10.45	37 30	17	10	10									
							11.15	46 30	13	17	16									
11							11.45	46 30	13	17	16									
	-11.52	11.45	2.65																	

土質柱状図

調査名 ことぶき会館改築工事設計委託地質調査 調査年月日 平成 5年 2月15日  
 調査位置 栃木県宇都宮市屋板558番地 ~ 平成 5年 3月16日  
 地点番号 NO.3 標高 KBM-0.210 m 機種 KR-100  
 総掘進長 12.45 m 孔内水位 GL -3.23 m 担当者名 \_\_\_\_\_

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	観察記録			標準貫入試験				採取試料・原位試験						
				土質記号	土質名	色調	記事	深さ m	打撃回数/貫入量	10cmごとの打撃回数			N値	試料番号	測定番号	深さ m	方法
										10 cm	20 cm	30 cm					
	-0.71	0.50	0.50	盛土	暗褐色		ローム主体、若干の泥混る。	1.15	1/34	1/34							
1	-1.01	0.80	0.30	ローム	茶褐色		含水中〜大位、粘性中位。腐れ粘土混入。	1.40									
	-2.58	2.35	1.58	砂質ローム	黄褐色		含水中位。砂分多い所ある。1.60mより微砂質。	2.15	12	3	4	5					
2	-2.88	2.65	0.30	泥混じり細砂中砂	暗灰色		含水中位。φ10〜20mmの礫点状。	2.45									
3								3.15	35	11	10	14					
4								3.45									
5								4.15	43	15	15	13					
6								4.45									
7								5.15	50	17	18	15/8					
8								5.43									
9								6.15	50	21	26	3/1					
10								6.36									
11								7.15	31	8	11	12					
12								7.45									
								8.15	50	15	22	13/5					
								8.40									
								9.15	34	13	12	9					
								9.45									
								10.15	24	10	6	8					
								10.45									
								11.15	46	20	13	13					
								11.45									
12	-11.81	11.70	9.02	粘土混じり砂礫	茶褐色		含水多い。φ2〜30mmの亜角礫主体、最大φ80mm程度混入。9.00m付近より茶褐色をていする。11.00m付近若干の粘土混る。	11.45									
	-12.68	12.45	0.72				マトリックスは細粒土混り粗砂。	12.15	41	9	15	17					
								12.45									